

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名		
		河 川 名 米代川水系阿仁川 (一級河川)		
		担 当 課 室 名 河川砂防課		
		連 絡 先 018-860-2514		
事業名	米代川水系阿仁川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系阿仁川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県北秋田市増沢～北秋田市阿仁銀山 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度～令和6年度(4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2)書きで記載	令和2年度			第2種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度		13,000	
	令和4年度		5,500	
	令和5年度		3,000	
	令和6年度		6,500	
	計		28,000	
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			
	令和3年度	35,000	35,000	0
	令和4年度	35,000	35,000	0
	令和5年度	20,600	20,600	0
	令和6年度	40,000	40,000	0
	計	130,600	130,600	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系阿仁川は北秋田市に位置し流路延長62.4kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・阿仁川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は28.0千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度～令和6年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ28.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量)：観測頻度(通年) ・河川巡視：橋から定点観測、重要度A・C区間、頻度(A：週1回、C：月1回)、時期(通年) ・施設点検等：堤防から目視点検、重要度A・C区間、頻度(年1回)、時期(出水期前)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分：第2種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系小阿仁川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系小阿仁川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系小阿仁川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県北秋田郡上小阿仁村堂川~上小阿仁村杉花 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度~令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	3,800		第2種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	3,600		
	令和4年度	1,400		
	令和5年度	3,500		
	令和6年度	3,500		
	計	15,800		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	9,500	9,500	0
	令和3年度	15,000	15,000	0
	令和4年度	22,000	22,000	0
	令和5年度	17,600	17,600	0
	令和6年度	20,000	20,000	0
	計	84,100	84,100	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系小阿仁川は北秋田郡上小阿仁村に位置し流路延長48.5kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・小阿仁川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は15.8千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和2年度~令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ15.8千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量) : 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度A・C区間、頻度 (A: 週1回、C: 月1回)、時期 (通年) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度A・C区間、頻度 (年1回)、時期 (出水期前)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第2種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系綴子川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系綴子川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する米代川水系綴子川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県北秋田市鷹巣~北秋田市綴子 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度~令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	1,500		第3種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	5,000		
	令和4年度	1,000		
	令和5年度	2,000		
	令和6年度	1,500		
	計	11,000		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	6,600	6,600	0
	令和3年度	22,000	22,000	0
	令和4年度	4,000	4,000	
	令和5年度	5,100	5,100	
	令和6年度	5,000	5,000	
	計	42,700	42,700	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系綴子川は北秋田市に位置し流路延長9.8kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・綴子川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は11.0千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和2年度~令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ11.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度A・B区間、頻度(A:週1回、B:月1回)、時期(通年) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度A・B区間、頻度(年1回)、時期(出水期前)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第3種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系小猿部川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系小猿部川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する米代川水系小猿部川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県北秋田市脇神~北秋田市七日市 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度~令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	3,500		第2種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	7,000		
	令和4年度	2,500		
	令和5年度	3,500		
	令和6年度	7,000		
	計	23,500		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	16,000	16,000	0
	令和3年度	17,000	17,000	0
	令和4年度	18,000	18,000	0
	令和5年度	16,400	16,400	0
	令和6年度	40,000	40,000	0
	計	107,400	107,400	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系小猿部川は北秋田市に位置し流路延長28.5km(指定区間)の一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・小猿部川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は23.5千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和2年度~令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ23.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度A区間、頻度(週1回)、時期(通年等) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度A区間、頻度(年1回)、時期(出水期前)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第2種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名		
		河 川 名 米代川水系引欠川 (一級河川)		
		担 当 課 室 名 河川砂防課		
		連 絡 先 018-860-2514		
事業名	米代川水系引欠川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系引欠川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県大館市比内前田～大館市笹館 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度～令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載</small>	令和2年度	5,500		第2種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	1,500		
	令和4年度	4,500		
	令和5年度	1,500		
	令和6年度	2,500		
	計	15,500		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	19,800	19,800	0
	令和3年度	6,000	6,000	0
	令和4年度	11,000	11,000	0
	令和5年度	9,200	9,200	0
	令和6年度	30,000	30,000	0
	計	76,000	76,000	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・米代川水系引欠川は大館市に位置し流路延長18.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・引欠川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は15.5千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度～令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ15.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量)：観測頻度 (通年) ・河川巡視：実施場所、実施範囲、頻度 (月2回等)、時期 (通年等) ・施設点検等：実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分：第2種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系小森川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系小森川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系小森川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県北秋田市脇神~大館市比内町小坪沢 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度~令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	1,400		第3種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	1,500		
	令和4年度	1,500		
	令和5年度	3,000		
	令和6年度	1,000		
	計	8,400		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	4,900	4,900	0
	令和3年度	6,000	6,000	0
	令和4年度	11,000	11,000	0
	令和5年度	11,300	11,300	0
	令和6年度	5,100	5,100	0
	計	38,300	38,300	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系小森川は大館市に位置し流路延長11.5kmの一級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 ・小森川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は8.4千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和2年度~令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ8.4千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 危機管理水位計のみ、観測頻度 (出水時) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度A・C区間、頻度 (A: 週1回、C: 月1回)、時期 (通年) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度A・C区間、頻度 (年1回)、時期 (出水期前)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第3種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名		
		河川名 米代川水系犀川 (一級河川)		
		担当課室名 河川砂防課		
		連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系犀川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系犀川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県大館市二井田 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度～令和6年度 (4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第2種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度		9,500	
	令和4年度		2,000	
	令和5年度		6,000	
	令和6年度		2,000	
	計		19,500	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			
	令和3年度	33,000	33,000	0
	令和4年度	13,000	13,000	
	令和5年度	22,700	22,700	
	令和6年度	10,000	10,000	
	計	78,700	78,700	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系犀川は大館市に位置し流路延長22.9kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・犀川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は19.5千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度～令和6年度の5年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ19.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度A・B区間、頻度 (A: 週1回、B: 月1回)、時期 (通年) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度A・B区間、頻度 (年1回)、時期 (出水期前)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第2種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋田県 市 区 町 村 名		
		河 川 名 米代川水系下内川 (一級河川)		
		担 当 課 室 名 河川砂防課		
		連 絡 先 018-860-2514		
事業名	米代川水系下内川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系下内川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県大館市長面 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度～令和6年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	40,000 (m ³)		第2種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	3,500		
	令和4年度	3,500		
	令和5年度	3,500		
	令和6年度	4,000		
	計	14,500		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	12,000	12,000	0
	令和3年度	13,000	13,000	0
	令和4年度	20,000	20,000	0
	令和5年度	15,400	15,400	0
	令和6年度	20,700	20,700	0
	計	81,100	81,100	0
事業の必要性、 緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・米代川水系下内川は大館市長面に位置し流路延長20.2kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・下内川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は14.5千m³であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度～令和6年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ14.5千m³の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量) : 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度A・B区間、頻度 (A: 週1回、B: 月1回)、時期 (通年等) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度A・B区間、頻度 (年1回)、時期 (出水期前) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第2種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系長木川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系長木川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系長木川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県大館市立花～茂内 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度～令和6年度 (3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第3種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		9,000	
	令和5年度		3,000	
	令和6年度		10,000	
	計		22,000	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			
	令和3年度			
	令和4年度	12,000	12,000	
	令和5年度	9,200	9,200	
	令和6年度	20,000	20,000	
	計	41,200	41,200	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系長木川は大館市に位置し流路延長23.6kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・長木川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は22.0千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度～令和6年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ22.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度C区間、頻度 (月1回)、時期 (通年) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度C区間、頻度 (年1回)、時期 (出水期前)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第3種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系糠沢川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系糠沢川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する米代川水系糠沢川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県北秋田市糠沢地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和6年度 (4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²)書きで記載</small>	令和2年度			第3種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度		1,500	
	令和4年度		1,000	
	令和5年度		2,500	
	令和6年度		1,500	
	計		6,500	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	8,000	8,000	0
	令和4年度	9,000	9,000	0
	令和5年度	9,200	9,200	0
	令和6年度	15,000	15,000	0
	計	41,200	41,200	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 米代川水系糠沢川は北秋田市に位置し流路延長8kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 糠沢川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は6.5千m³であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度~令和6年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ6.5千m³の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> 基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) 河川巡視: 橋から定点観測、重要度C区間、頻度 (月1回)、時期 (通年) 施設点検等: 堤防から目視点検、重要度C区間、頻度 (年1回)、時期 (出水期前) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> 発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ※土質区分: 第3種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 米代川水系谷地川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	米代川水系谷地川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する米代川水系谷地川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県北秋田市綴子 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度~令和6年度 (3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第3種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		1,500	
	令和5年度		2,000	
	令和6年度		1,000	
	計		4,500	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			
	令和3年度			
	令和4年度	8,000	8,000	
	令和5年度	5,100	5,100	
	令和6年度	17,300	17,300	
	計	30,400	30,400	0
事業の必要性、 緊急性	・米代川水系谷地川は北秋田市に位置し流路延長4.7kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・谷地川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は4.5千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度~令和6年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ4.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 橋から定点観測、重要度C区間、頻度(月1回)、時期(通年) ・施設点検等: 堤防から目視点検、重要度C区間、頻度(年1回)、時期(出水期前)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第3種建設発生土(見込み)			